

(2) 事業所内での安全に関する QC 活動の定期的な実施

●判断基準

事業所内において、過去 3 年間 (2022 年 7 月 2 日～2025 年 7 月 1 日) に実施された選任運転者等が中心となる、交通事故防止に関する QC 活動や小グループによる安全活動の取り組みについて評価します。

QC 活動については、「活動のとりまとめ」を行った日 (報告書の日付) が 2022 年 7 月 2 日～2025 年 7 月 1 日であること。

【QC 活動 (Quality Control の略。品質管理) とは】

小規模のグループ活動により、問題点について原因の究明、改善策の検討、実効の成果等を実証することにより、問題の解決を図ることを目的とした活動を指します。

●提出資料

以下の①及び②を両方とも提出してください。

① QC 活動報告書等または、小グループによる安全活動報告書 (申請する営業所が主催していること)

②会議資料

※計画に基づき活動を行い、報告や分析を行うことから複数日にわたることを想定しています。

① QC 活動報告書等または、小グループによる安全活動報告書

【QC 活動報告書】 テーマの策定～活動計画 (イメージ)

QC活動 報告書	
①メンバーの名前 選任運転者名にマーカーで印を付けること ※グループ名はなくても構いません。	②事業者名・事業所名 ③実施年月日
グループ名: A グループ メンバー: 新宿太郎、●●●●、●●●●、●●●● テーマ: ●●●について	秘運送株式会社 新宿営業所 実施日年月日: 2023/7/1 実施場所: 本社営業所 会議室
1. テーマの策定	テーマの記載
2. 現状の把握	テーマ策定の理由
3. 改善方法	テーマに対する現状の把握
4. 改善に向けた目標	テーマに対し、どのようにしたら改善されるか改善方法
5. 活動計画	3. 改善方法を実行するにあたり、どのようなことを目標とするか
	3. 改善方法を実行するための活動計画

実施報告・とりまとめ（イメージ）

QC活動 報告書	
②事業者名・事業所名 ③実施年月日	校通送株式会社 新宿営業所
活動のとりまとめ 対象期間内(2022年7月2日～2025年7月1日) であること	実施日年月日： 2023/7/1 実施場所： 本社営業所 会議室
グループ名： Aグループ メンバー： 新宿太郎、●●●●●●●●●● テーマ： ●●●●について	
6. 活動の実施報告	5. 計画に基づき行った活動の実施報告
7. 活動の効果	活動による効果について
8. 問題点・課題	活動により明かとなった問題点、課題
9. まとめ	活動のまとめ、総括
10. 今後の課題	今後の課題、目標、今後行うべき活動の計画等

報告書の形式は問いませんが、少なくとも「テーマの策定」「現状の把握」「改善方法」「活動の実施報告」「活動を行った結果のまとめ（活動の効果、問題点等）」の内容が必要です。

【小グループによる安全活動報告書】

「実施年月日」、「テーマ」、「グループのメンバー」、「活動結果」をとりまとめ、小グループで交通事故防止に向けた資料の添付により評価します。

- ・上記のような QC 活動の形でなくとも、小グループによる安全活動を行っていることが、報告書及び資料から確認できれば加点の対象とします。
- ・判断は資料の内容を確認して行います。具体的にどのような活動を行ったか詳しい資料を添付してください。
- ・少なくとも上記「」内の内容が確認できるように資料を添付してください。

②会議資料、QC 活動の話し合いで使用した資料

「交通事故防止」に関する具体的な内容が確認できる資料を添付してください。

対 象 外

- 他営業所や本社など、当該営業所以外が主催する安全活動
- 構内作業、商品、荷物、荷扱、積荷、荷下ろし作業、納品、納期の内容等、交通事故防止に直接関わりのない活動
- 年間を通じて定期的に行われる安全対策会議とみなされる資料は、グループ 2 - (1) で評価の対象とします。

※当該項目においては、QC 活動または小グループによる安全活動として、テーマからとりまとめまで一巡していることがわかる資料の添付により評価します。